

## 夏秋どり根深ネギの播種および定植時期が収量・品質に及ぼす影響

長谷部国男・佐藤孝之・藤谷信二・安部貞昭 (大分県農業技術センター)

Kunio HASEBE, Takayuki SATO, Shingi FUJITANI and Sadaaki ABE :  
Effect of Seeding and Planting Time on the Yield and Quality of Summer-autumn Welsh Onion

大分県における根深ネギは平坦地を中心に栽培されているが、夏秋期には品質や収量の低下が見られ生産は不安定である。一方、高標高地域の夏秋キャベツは連作障害による根こぶ病の多発で、栽培は減少の一途をたどり代替品目の検討が望まれている。そこで、キャベツに替わる品目として根深ネギを選定し、高標高地域での播種および定植時期が収量・品質に及ぼす影響について検討した。

## 1. 材料および方法

品種は「吉蔵」を用い、標高 890 m の大分県農業技術センター高原農業部のビニルハウス内で12月中旬～3月中旬まで1ヶ月おきに4回播種を行った。育苗方法は「M社式」、「N社チェーンポット」とし、M社式は448穴の専用トレイに専用培土を用い、N社チェーンポットは264穴のCP303でネギ専用培土を使用した。いずれもコーティング種子を一穴当たり3粒播種した。

定植は8月収穫の作型は4月10日、9月以降収穫の作型は5月2日とし、同時に初期生育の促進を図るため厚さ0.05mmのポリエチレンフィルムやビニル、通気性資材で被覆した。被覆期間は4月定植の根深ネギでは43日間、5月定植の根深ネギは29日間とした。

元肥は成分で10 a 当たり N 10kg, P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> 40kg, K<sub>2</sub>O 10kg を施用した。

追肥、土寄せは被覆資材除去後から開始し、栽培期間中6回実施し、1回当たりのN施用量は成分で3.2kgとした。

## 2. 結果および考察

省力的で機械定植が可能な「M社式」や「N社チェーンポット」での育苗は、生育には大差なく、播種時期の影響が大きかった。特に1月中旬播種が良好な生育を示し、次いで2月播種であった。3月播種では4月上旬定植に間に合わず、12月播種では低温期であるため育苗期間が長いことや抽台が懸念されることから、1～2月が播種適期と考えられる。

初期生育促進のための保温資材では、4月上旬、5月上旬定植とも総じてポリフィルム区が優れたが、収量はビニル区が多収であった。なお、ビニル、ポリフィルム保温ではトンネル内の高温や雑草発生による障害が一部見られたので、有孔トンネルや除草剤等の使用も検討する必要がある。

定植を4月上旬に行うと8月中下旬より収穫が可能であり、軟白長25～28cm、葉鞘径15～19mmの根深ネギが10 a 当たり2～4.7 t 収穫できた。また、5月上旬に定植すると9月から収穫ができて軟白長24～30cm、葉鞘径18～25mmの根深ネギが10 a 当たり2.3～5.7 t 収穫できた。

以上の結果から、品種「吉蔵」を用い、1月中旬～2月中旬に播種し、4月上旬～5月上旬に定植し、同時にトンネル被覆をすれば、8月～10月に軟白長25～30cm以上で、10 a 当たり2～5 t の根深ネギが収穫できる。

第1表 トンネル被覆資材除去後の生育状況

播種	育苗条件	被覆処理条件	4月10日定植		5月2日定植	
			5月23日調査		5月30日調査	
			草丈 (cm)	葉鞘径 (mm)	草丈 (cm)	葉鞘径 (mm)
12月	M式セル3粒	1	29.2	2.9	21.6	3.4
		2	26.6	2.3	19.3	4.0
1月	"	1	31.5	2.0	23.2	3.8
		2	31.7	3.9	20.7	2.7
2月	"	1	30.3	2.0	21.2	2.8
		2	23.8	1.9	17.5	4.2
3月	"	1	—	—	20.3	2.3
		2	—	—	23.8	2.5
1月	"	3	27.1	5.5	16.9	2.9
		4	16.1	4.2	10.2	2.2
1月	チェーンポット3粒	4	15.4	3.5	11.1	2.8
2月	"	4	12.7	3.4	12.2	2.3
3月	"	4	—	—	11.7	2.5

注) 被覆処理条件: 1 ポリエチレン被覆, 2 ビニル被覆, 3 ベルツキー, 4 無被覆

第2表 播種時期および定植時期が品質・収量に及ぼす影響

播種	育苗条件	被覆処理条件	4月10日定植				5月2日定植			
			9月12日調査				10月1日調査			
			軟白長 (cm)	1本重 (g)	茎径 (mm)	収量 (kg/10a)	軟白長 (cm)	1本重 (g)	茎径 (mm)	収量 (kg/10a)
12月	M式セル3粒	1	19.7	155	17.7	1395	28.4	150	19.0	3780
		2	25.2	132	19.2	3089	28.1	177	20.8	5257
1月	"	1	27.1	109	14.8	3139	27.7	143	19.4	3475
		2	25.1	119	16.8	4712	24.7	176	22.1	4831
2月	"	1	24.9	123	16.4	2768	23.7	176	23.3	3960
		2	27.8	126	15.6	2835	24.3	147	21.2	5292
3月	"	1	—	—	—	30.3	139	18.0	4441	
		2	—	—	—	25.1	166	22.0	4557	
1月	"	3	27.1	160	18.0	3168	24.9	182	23.6	4914
		4	26.2	160	18.7	1872	25.7	175	24.7	2284
1月	チェーンポット3粒	4	24.6	127	17.6	3886	23.4	173	22.4	5138
2月	"	4	24.8	143	18.3	3861	24.2	168	21.3	5746
3月	"	4	—	—	—	20.7	164	20.5	4945	

注) 被覆処理条件: 1 ポリエチレン被覆, 2 ビニル被覆, 3 ベルツキー, 4 無被覆